



展覧会名 宝石ってかたい？やわらかい？

会期 2024年10月26日（土）－2025年2月24日（月）

会場 山梨ジュエリーミュージアム  
山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階（山梨県庁）

入館料 無料

お問合せ 山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

### 展覧会概要

宝石の多くは《かたいもの》というイメージありますが、実は硬さの定義もさまざまで、その中の一つに『モース硬度』があります。モース硬度はドイツの鉱物学者・地質学者であったフリードリヒ・モースによって1822年に考案された硬さの基準です。

モース硬度は鉱物同士をこすり合わせて、ひっかき傷のついた方が柔らかいとする順を示した硬度の基準です。細かな数字では表し難く、等倍に硬さが大きくなるというわけではありません。衝撃によって一定方向に規則正しく割れる「劈開(へきかい)」や圧力に耐えうる「靱性(じんせい)」とは違いますが、宝石の条件として非常に重要な要素の一つです。ここで指標とされている硬さの異なる10種類の標準鉱物は、世界中どこでも手に入りやすい鉱物から選ばれています。

今回の展示では、そのモース硬度に焦点を当て、山梨で作られた様々なジュエリーを紹介します。色やカット、デザインに加えて、宝石を取り巻く指標に目を向けるのも楽しいひと時になるのではないのでしょうか。

### 主な展示作品



ダイヤモンド：硬度10  
制作：(株)ジュエリープランニング



ルビー：硬度9  
制作：(株)マルブン百瀬



フローライト：硬度4  
制作：貴石彫刻オオヨリ



メノウ：硬度7  
制作：(株)古屋



珊瑚：硬度3 1/2-4  
制作：(株)望月宝飾

同時開催

「Craftsman Jewelry – 山梨ジュエリーを支える人たち（前期）」

2024年10月26日（土） – 2024年11月11日（月）

「Craftsman Jewelry – 山梨ジュエリーを支える人たち（後期）」

2024年11月16日（土） – 2025年1月6日（月）

「山梨県立宝石美術専門学校 高橋泰教授退官記念展」

– 研究・教材用に蒐集された宝石・鉱物標本（Since1983）

2025年1月18日（土） – 2025年2月17日（月）

体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人等の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話  |
| ② 媒体名・掲載(公開)予定日    | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名        |           |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ 画像が無断で第三者に利用されないことのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくようお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1枚、印刷物については、現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご寄贈ください。  
※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi)とオンライン用の低解像度(72dpi)の2種類の画質をご用意しております。